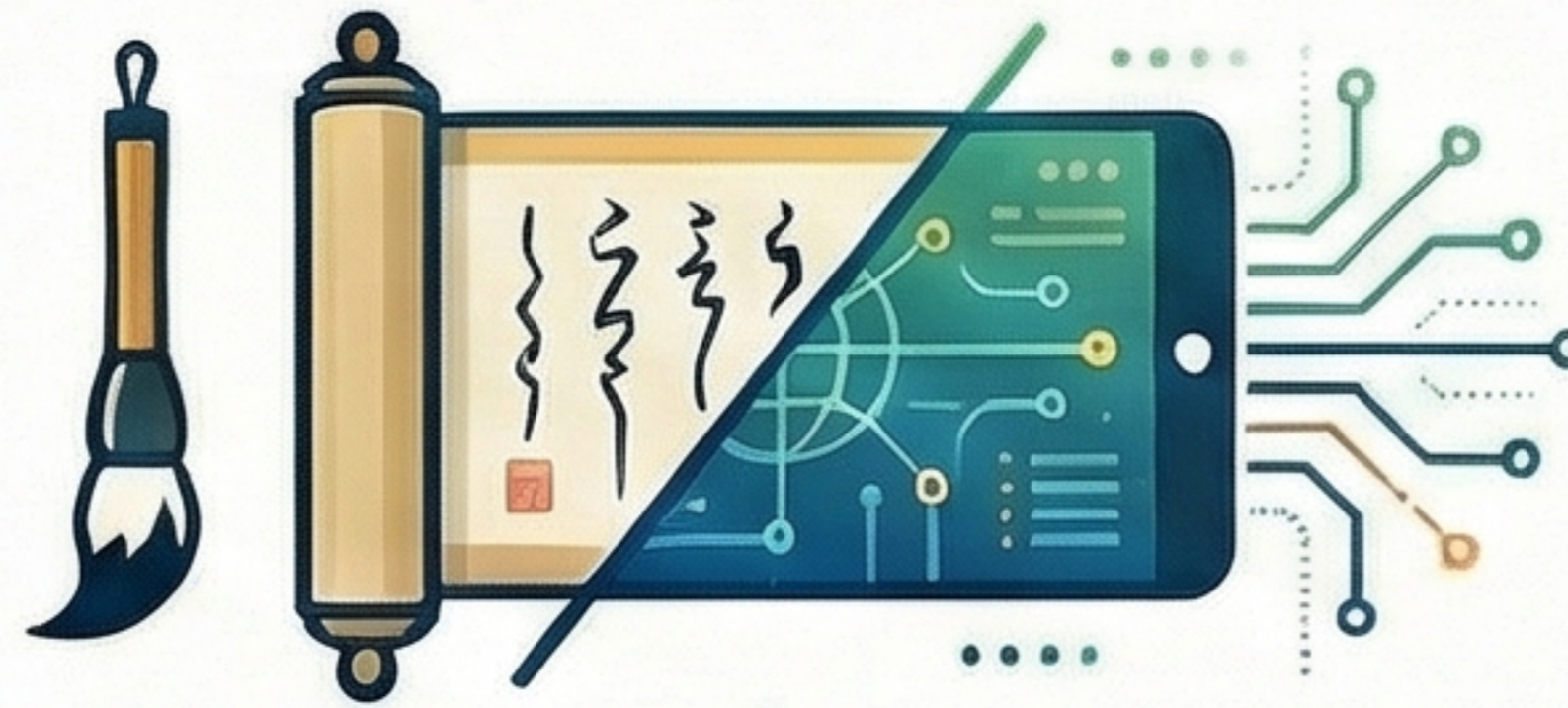


# 2025年改正：行政書士法の重要ポイントと将来展望



## プロフェッショナルとしての 「使命」と「職責」の明確化



### 「目的」規定から 「使命」規定へ

行政書士が果たす社会的意義（役割）がより大きくなったと言えます。



### 士業法で初となる 「デジタル社会への対応」

ICT活用を通じて国民の利便性を向上させることが努力義務として定められました。

## 業務範囲の拡大と 不正行為の厳格な排除



### 特定行政書士の 業務範囲の拡大

自信が作成していない書類に係る許認可等の不服申し立て代理も可能になりました



### 両罰の整備・拡大

違法な業務を行う[人]だけでなく「法人」も罰せられるようになりました。



### 報酬規定の 趣旨明確化

名目を問わず、無資格者が報酬を得て業務を行うことを厳格に禁止。